



カルテ：

放置されたUIさんたち

ここは、とある町にある一風変わった診療所。悩みを抱えたユーザインタフェースたちがやってきます。Dr. ナカムラと一緒に病気を治してあげましょう。さて、今日の患者さんたちはどのような悩みを抱えているのでしょうか・・・

Dr. N「次の方どうぞ～」

患者 A「おはようございます。私は、とある駐輪場に貼られた張り紙で、許可を得ている人だけしか駐輪できないことを注意しているのですが、最近になって無許可駐輪のトラブルが増えて困っています」

Dr. N「うーん、なんでしょうね。ちょっと診せてもらえますか？」

患者 A「はいどうぞ (図1)」

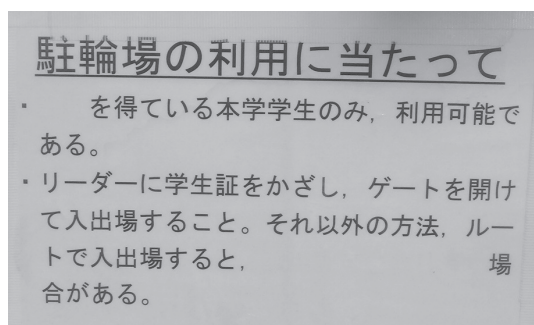


図1 利用するには何を得る？

Dr. N「ん？ここ (図1左上)、なんて書いてるんですか？」

患者 A「許可を得ている本学学生のみ、利用可能であると書かれています」

Dr. N「最初の『許可』という文字が消えていますよ」

患者 A「あっ、本当ですね。なんでだろう？そうそう、最初は全部黒色だったんですが、それだと目立たないからと、わかりやすくなるようにわざわざ赤色で強調してもらったんですが・・・」

Dr. N「なるほど。赤色の塗料を使ってしまったんですね。それなら納得がいきます。これは、退色 (褪色) と呼ばれる現象です。赤色の塗料には、アゾ化合物というものが使われていることが多いのですが、このアゾ化合物は他の色の塗料に比べて紫外線に弱く、日光に晒されていると真先に分解されてしまいます。その結果、一番重要な赤色の部分だけが見えなくなってしまうわけです」

患者 A「何と！そんな理由だったんですね」

Dr. N「ひょっとして、ここ (図1右下) もそうですか？ルー

ルを守らないとどうなるのかがわからなくなってしまっていますね」

患者 A「確かに、ここも消えてしまっていますね」

Dr. N「まあ、何だかとても酷い目に合いそうにも思えるので、それなりに効果的かもしれませんが…。ちなみに、赤色塗料の褪色で起きる問題は結構あります。こちらは先日來られた患者さんなのですが・・・ (図2)」

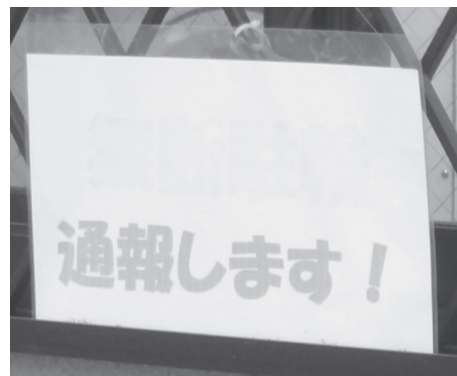


図2 通報します！…って私は何もしていないぞ

患者 A「いきなり通報するっていうのはひどいですね。先生、一体何をしたんですか？」

Dr. N「私は何もしてませんって…。もともとは 無断駐輪を通報するというものなのですが、そこが消えてしまっているために、何が何でも通報するかのような表現になってしまっているわけです。他にも、こちら (図3) のような例もあります」



図3 何が使えるんだろう…

患者 A「何が使えるんですか？ ちょっとワクワクするんですが・・・」

Dr. N 「いやいや、単に『新紙幣』が使えるだけです。これなんかはわざわざ赤にしなくても良いと思うんですけどね。いずれの場合でも、せっかく赤色の字で強調しようとしたのにその箇所が先に消えてしまい、かえってわからなくなっているわけです」

患者 A 「なるほど。ありがとうございます。ちなみにどう改善してもらったらよいのでしょうか？」

Dr. N 「もし赤色を使いたいのであれば、頻繁に点検して消えていたら取り替えるか、『紫外線耐性』と表記のある塗料を使うようにしてください。赤文字の周囲を黒で縁取りしても良いかもしれません。いっそのこと黒色だけにして、下線や大きいサイズの文字・勢いのあるフォントなどで強調してはいかがでしょうか」

患者 A 「ありがとうございました」

Dr. N 「次の人どうぞ～」

患者 B 「こんにちは。私は、とある蛇口のハンドルです(図4)。いつも私の前で悩んでしまう人が多くて困っているのです」

Dr. N 「え～と、どちらがお湯ですか？」

患者 B 「左に決まってるじゃないですか。良く見て下さいよ！ちゃんと H って書いたプレートが…あれ？どこに行っちゃったんだろう？」

Dr. N 「経年劣化で取れてしまったようですね。屋外や水回りは特に劣化が激しいので、マメに点検してもらった方が良いでしょう。おだいじに～」



図4 お湯はどっち？

今回の症例はいかがでしたか？読者の皆さんも、なぜこのような問題が発生したのか、どうすれば改善できるのかを考えてみてください（下のカルテに一例がありますが、もちろん答えはこれだけではありません）。なお、よりよい改善方法を思いついた方や、Dr. ナカムラに診てもらいたい患者をご存じの方は、<http://up.badui.org/> にご一報ください。



担当医：Dr. ナカムラ

BADUI 蒐集家。

日々新たな BADUI との出会いを求め、カメラ片手に世界を飛び回る。

BADUI 図鑑「失敗から学ぶユーザインタフェース（技術評論社）」を出版。

Dr. トモクフの UI トリビア

経年劣化の問題は、人為的原因で発生することもある。観光地の案内看板で、一番知りたい現在地付近の様子が、大勢の人が「我々は今ココだから…」と指で触ったせいで消えてしまっているのを見たことは無いかな？麻雀ゲームのやりすぎで、「N（ツモに相当）」のキーだけが押せなくなったキーボードなんてのも…

診療カルテ	
ID	BADUI-019
氏名	放置されたUIさんたち
原因・主要症状・経過など	2016.9.1 ・駐輪場を許可されていない人が使おうとしてしまう → 強調するため1に使用されていた赤色の塗料が紫外線で分解され退色して見えなくなる ・どちらがお湯かわからない → 温度を示すマークが剥落 ↓ メンテナンス不足が原因 ・メンテナンスにコストをかける! ・メンテナンスコストを下げる! 退色に強い塗料、黒でふちどり、同色で大きさを変える等
処方・手術・処置など	定期的メンテナンスを要する ・退色したらはりかえ ・剥落したらとりつける メンテナンスの手間を軽減するよう工夫も(退色に強い塗料など)

中村 聡史(明治大学)